

広報レポーターが気づいたまちの魅力



行って・見ても良かったイルミネーション！！ ～イルミライ★INZAI～

今年の冬は、例年にも増して寒さが半端ないですね。新型コロナウイルスなど、なかなか明るい希望が見えない中、少しでも元気をもらおうと年末の夕べ、千葉ニュータウン中央駅周辺のイルミネーションを見に行きました。

今年は大幅にグレードアップし、エリアも北口だけでなく南口にも拡大。ケヤキ並木は従来のシャンパンゴールドに加え、鮮やかなブルーの光に輝き、シンボルツリーは次々に色を変え、時々白い光の雪が降ります。他にも満開の吉高の大桜をイメージしたイルミネーションや、駅の改札を出た正面で皆さんを出迎える、光り輝くいんざい君など見どころ満載。子どもから大人まで、中には犬の散歩をしながらの人なども、寒さを忘れて光のページェントを楽しんでいました。

日本最大級のお出かけ情報メディア「ウォーカープラス」のイルミネーションガイド(令和3年12月28日現在)によると、なんと「行ってみたい」「行ってよかった」ランキングで、共に千葉県で1位。「行ってよかった」ランキングは全国でも5位に。印西市民としては、また一つ新しい勲章が加わり何とも誇らしい限りです。

2月20日(日)までライトアップしているので、マスク着用や密を避けながら、楽しんでみてはいかがでしょうか。



広報レポーター
渡辺 一夫 (原)



ピンクに輝く「いんざい君」



吉高の大桜をイメージしたツリー



シンボルツリーと青く輝くケヤキ並木